

あしきたまち 芦北町 **こども** けいかく 計画



けいかく こども計画とは

この計画は、芦北町に住んでいるこどもや子育て世代の方を支えるために芦北町が行っていくいろいろな取り組みをまとめたものです。みんなが安心して、もっと幸せに過ごせるように、いろいろなサポートを考えています。



けいかく かんけい 計画に関係する人

生まれたばかりの赤ちゃんから、保育園や学校に通う「こども」、これからこどもを持ちたいと思っている人や、こどもを育てている「子育て世代」の方々など、**みんなに関係する**計画です。

こども計画を進めることで、こんなまちになることを目指します。



すべてのこども・子育て世代が

安全・安心に暮らし

いきいきと輝くまち あしきた



すべてのこどもが元気に育ち、毎日楽しさや幸せを感じられる町を目指します。

町役場の人たちや会社の人、地域の人、お父さん・お母さんも一丸となって協力していきます。



4つの目標と主な取り組み

4つの目標を決め、それぞれの目標を達成するために取り組む内容を考えました。

目標1

子どもも権利の主体であることを地域全体で共有する

- (1) 子どもの権利をみんなが大切にしていける社会を目指します
- (2) 子どもが自分の意見を伝えやすくしたり、社会で活躍できる地域づくりを行います



たとえば…

- 子どもの権利が大切にされる町になるよう、子どもたちも自分の権利を持っていることをみんなに伝え、よく理解してもらえようにします。
- 子どもに関係することを決めるときは、子ども本人からもいろいろな方法で意見を聞きます。

目標2

すべての子どもや子育て世代を支援する

- (1) お金のことで困っているおうちを支援します
- (2) 子どもがおとなから傷つけられないように守り、家族のお世話が大変な子どもを助けます
- (3) 体や心で特別なサポートが必要な子どもを助けます
- (4) いろいろな事情で困っている子どもや子どもを育てている人たちを助けます



たとえば…

- 子どもや子どもを育てている人たちが困っているときは、しっかりと話を聞いて、安心して生活できるように支援します。
- 赤ちゃんや子どもがいるおうちへ行ったり、子どもの健康をみて、もし何かに困っていたら、気づいて助けられるようにします。
- こころの健康についての情報などをみんなに知ってもらうようにします



目標3

こどもの健全な成長・学び・自立を支援する

1 赤ちゃんが生まれる前から小学生になる前までの取り組み

- (1) 子育てについて相談しやすい場所やみんなで話して安心できる場所を充実させます
- (2) 妊婦の方や赤ちゃんとその親の健康をサポートします
- (3) 保育園がよりよい場所になるためのサポートをします
- (4) 子育てをしやすくするためのいろいろなサービスを充実させます

たとえば…

- こども家庭センターが、妊婦の方やお父さん・お母さん、こどもにとって相談しやすい場所になるようにします。
- 保育園と小学校が協力し、こどもが生活習慣や学習習慣を身につけられるようサポートをします。



2 小学生から高校生向けの取り組み

- (5) こどもが安心して過ごせる居場所をつくります
- (6) こどもが体も心も健康に育つように手助けします
- (7) みんなが安心して学ぶことのできる環境をつくります
- (8) 学校での学びがもっと良くなるようにします
- (9) こどもが希望する学校に行き、希望するお仕事ができるよう手助けします

たとえば…

- 放課後にこどもが安心して過ごせる居場所づくりや、遊ぶ場所をつくっていきます。
- 学校生活や身の回りについて困ったことをすぐに相談できて、助けてもらえる仕組みづくりをします。
- こどもが自分の将来を考えるために、実際に働いてみる仕事体験や様々な分野の学習ができるようにしていきます。



③ こどもを育てている人やこどもをもつことを希望している人に向けた取り組み

(10) お仕事とおうちのことの両方をがんばれるように手助けします

(11) こどもを育てている人や育てようとしている人が

安心して生活できるようにお金の面でサポートします。



たとえば…

□ お父さんやお母さんが、赤ちゃんやこどもといっしょにいられる時間を増やすために、仕事を休みやすくしたり、いろいろな働き方が選べたりできるようにしていきます。

□ 高校3年生までのこどもを育てるうちに、こどもが病院や保育園に行くために必要なお金のサポートをします。

もくひょう 目標4

こどもや子育て世代が幸せに暮らすことができる地域をつくる

(1) こどもが犯罪や事故、災害から守られる安全な地域をつくります

(2) こどもや子育て世代にとって安心して暮らせる地域をつくります

(3) こどもがいろいろな遊びや学びをできるようにします



たとえば…

□ 防犯カメラの設置や、安心して通学できる道路づくりを進めます。

□ こどもへ木のおもちゃをプレゼントしたり、文化や芸術に親しむことのできるイベントを開催したりして、こどもがいろいろな遊びや体験ができる機会をつくります。

□ 「うたせ船」の伝統漁法体験や塩づくりなど、芦北町ならではの伝統や文化を体験できる機会をつくります。



お問い合わせ： 芦北町 福祉課 電話：(0966) 82-2511